

2 年	単 元 名	チャレンジしらべる学しゅう
(教科) 生活科		

### 1. 単元の目標

- ・本を使って調べることの楽しさを味わい、今後の学校図書館の活用意欲を育てる。

### 2. 学校図書館活用のポイント※目標との関連も踏まえて

- ・自分の調べてみたいことについて、図書資料を使って調べさせる。
- ・図書資料の見方や学習の進め方について知らせ、調べたことを1枚の紙にまとめさせる。

### 3. 授業での活用場面（2時間扱い）

学習活動	学校図書館の関わり
①今までの生活科の学習を振り返る。 ・生き物を観察したり飼育したりしたよ。 ・生き物について調べたよ。  ②学習のめあてを知る。 ○知りたいことについて本をつかってしらべてみよう。  ③どのように学習を進めるかを知る。  ④知りたいこと、調べたいことを【しりたいカード】に書く。  ⑤図書資料を探し、【そのままカード】にわかったことを書く。  ⑥そのままカードを見て、思ったことを【おもったカード】に書く。  ⑦八つ切り画用紙にカードを貼り、絵を描いてまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5W1Hなどの言葉をヒントに【しりたいカード】を書く。</li> <li>・自分が知りたいことを手掛かりに図書資料を探す。 （『もくじ』、『さくいん』を使って図書資料を選定する）</li> <li>・【そのままカード】に、そのまま抜き出したものを書く。</li> <li>・本の名前とページ数を書く。</li> <li>・本で調べてみて、思ったことを【おもったカード】に書く</li> </ul>

### 4. 考察（成果や課題等）

- 児童は大変意欲的に取り組み、読書以外の学校図書館の機能についての意識付けを図ることに有効であった。
- 子どもらしい疑問や問いが多数見られた。
- 本に載っていない問いを別のものに切り替えることがなかなかできない児童への声掛けが難しかった。
- 低学年が読むことができる図書の充実を図る必要があることが分かった。